

▼ ドローン物流管理プラットフォーム“AnyMile”



AnyMile: Drone-Based Logistics Operations Management Platform

ドローンは、既存のモビリティ・配送手段と比べて、効率性(コスト・スピード)、環境配慮(電動化)、人手不足の解消(自動化)など、多くの優位性があり、ドローン物流は、急速に成長している新興市場である。

現在開発中の“AnyMile”は、サービス利用者やドローン運行事業者など、各ステークホルダーに応じたドローン

配送マネジメントの基盤になるソフトウェア・アプリケーションで、貨物ピックアップのスケジュール設定、配送の受発注・請求書発行、リソース管理(保有ドローン等)を可能にする。

ドローン物流での業務プロセス全体へのEnd to Endでの価値提供・事業化を目指す。



ドローン物流管理プラットフォーム

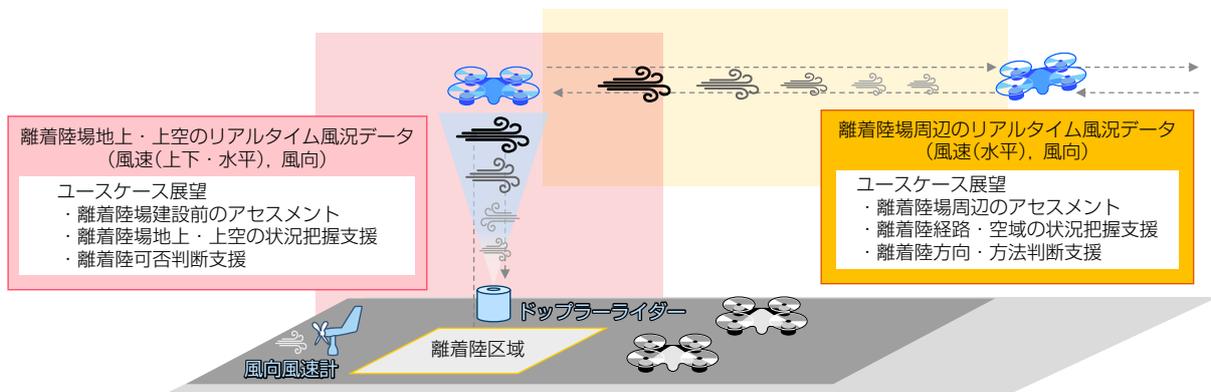
▼ エアモビリティでの風況データ活用に向けた取組み

Application Study of Wind Data for Air Mobility

レーザー光を用いて遠方の風向・風速を計測するドップラーライダーや風向風速計で取得した風況データを活用し、ドローンや大阪・関西万博以降運用開始予定の空飛ぶクルマ等エアモビリティ向けソリューションを開発している。

空飛ぶクルマに先んじて運用開始されたドローンでは上空風や突風の把握ができず事故につながる事例が見られる。

風に起因する安全性・運用効率の低下を抑制するためには風況把握支援が有効と考える。現在、社外パートナーとの共創・実証を通じて、エアモビリティの離着陸の安全性・効率性向上に資する風況データ提供方法を開発・検証している。風況データを活用した運用環境充実化によってエアモビリティの安心・安全な利活用に貢献していく。



離着陸場の風況イメージ及びユースケース展望